

# 社協だより

編集と発行／社会福祉法人 田子町社会福祉協議会  
電話 32-4045 FAX 32-4085  
メールアドレス syakyou@bz01.plala.or.jp  
ホームページアドレス <https://takko-shakyo.jp/>➔



## 主な内容

- 盲導犬体験学習を行いました！ …… 1
- ほのぼの推進員が行く …… 2～3
- 写真さつえい会inほのぼの・よりみちカフェ… 4
- よりみちカフェ今年度の活動 総集編… 4
- いきいき通信 …… 5
- 各種案内 …… 6

## 盲導犬 体験学習を 行いました！



2月16日（金）に田子小学校において5・6年生を対象に盲導犬ユーザーの梅沢愛子氏と盲導犬のアルタを講師として招き盲導犬の学習を行いました。

授業の中では盲導犬のことや普段の暮らし方、手引き歩行を体験し、児童たちは理解を深めました。

## あなたは知ってる??盲導犬との接し方!

買い物などで出かけるとたまに盲導犬を見かけることはありませんか？出会ったときに知っておきたい盲導犬との接し方（視覚障がい者との接し方）を紹介します！

### 必ず守ってほしいこと

- その① 声をかけたり、じっと前から見たり、口笛をならしたりしない
- その② 食べ物を見せたり、あげたりしない
- その③ 盲導犬をなでたり、ハーネスを触ったりしない  
自分のペットと挨拶させようと近づけたりしない



もし盲導犬に出会ったときは、まずそっと温かく見守っていただくことが大切です。盲導犬が集中力を欠くと、安全に歩けなくなってしまいます。後ろからそっと見守って、もし困っているようであればお手伝いをお願いします。

もし困っているようだったら「何かお手伝いしましょうか?」「何か困っていることはありませんか?」と一言声をかけてください。声をかけるだけでもとても安心しますし、適切に手伝ってほしいことを知ることができます。

詳しい介助の方法に興味がある場合は是非インターネットや本で調べてみたり、社会福祉協議会までお気軽にご連絡ください。

この社協だよりは社協会費と共同募金配分金により発行しています。



# 「ほのぼの推進員が行く」

今年も  
地域の宝物  
発見！！

## ～今年度のふれあい・いきいきサロンの紹介～ 「待ってました！おらほのふれあいサロン。」 あつまる！つながる！支え合う！

今年度のサロン風景をちょっぴりご紹介！回数を重ねるごとにもっと参加する楽しみが生まれ、自分たちの地域づくりに一役買っているサロン活動。  
今回ご紹介したサロン以外の地区でも、サロン活動が行われています。



(嘉沢) 最先端！YouTubeで体操



(野面) 新テーブルの前で元気よく！



(サンモール) 子どももいっしょに脳トレ



(向山) みんなどっぴき大好き



(原・飯豊) ベジチェック&血管年齢



(関) 好評！お話上手なお巡りさん



(雀ヶ平) 「ブアのしっぽ」で王者決定戦！



(七日市) 春は大福山、秋は健康チェック



(細野) ペタンクデビュー。選手抜擢！





(矢田郎) 答え合わせに花が咲く



(明土平) レトロゲームに子どもも夢中



(西館野) なごやかに。



(山口) 自分の体を知るチャンス



(石亀) どっぴき大会。大人数で大きい輪！



(南側) それっ！勢いで輪投げ大会



(根渡) そば打ちに初挑戦で大成功



(宮野) お汁粉つくるよ～



(野月) コースター作り奮闘中！



(上野) 脳トレ体操で大笑い



(野々上) 間違い探し、むずかし～



(川代) 血管年齢、知るのがドキドキ

## ちょこっとつぶやき・・・

- ・近所の人たちの「また、やりたい！」コールに乗せられ続けています。
- ・「ベジチェック＆血管年齢チェック」は若い世代にもやってほしいなあ。
- ・災害時の避難経路や防災について話し合い。次は役場から防災について話をききたいなあ。
- ・町に申請して生活館に簡易テーブルを準備。イスを利用したらひざが楽に。
- ・トランプを取り入れたら会話が弾むように。男性もきてくれるようになった！

田子町社会福祉協議会、田子町地域包括支援課では、参加者1人につき300円を助成しています。※町は要件あり。これからもサロン活動を広げていきます。詳しくは田子社協(32-4045)へどうぞ。  
※ふれあい・いきいきサロンは社協会費から助成されています。



## 「さあ！シャッターチャンス♥」



2月の第2、3木曜日はサンモール商店街にぎわい広場で写真さつえい会を行いました。この日は社協の拠点サロン「ほのぼの・よりみちカフェ」です。コラボ企画で証明写真を無料で撮影して頂きました。写友会の名カメラマンの大羽澤さん、沢森さんによるノリノリのパフォーマンスで、ニコリ笑顔やおすまし顔やら和やかムードで終わることができました。参加者の皆さん、写友会の大羽澤さん、沢森さん、どうもありがとうございました。

(写真撮影事業は赤い羽根共同募金の配分金により実施されました。)



プレゼントしたフレームに  
素敵なイラストを  
描いてくれました



写友会  
沢森さん(左)、大羽澤さん(右)



ボランティアさんと記念ににっこり



3人並んでハイ！チーズ



キンチョーしています



## よりみちカフェ あっという間の3年間



社協拠点サロン「ほのぼの・よりみちカフェ」を令和2年12月にサンモールにぎわい広場にオープンし3年が過ぎました。この3年で延1,595名(2月末)の方が利用され、マイナンバー勉強会、栄養・健康教室、防犯・交通安全教室、介護予防教室などさまざまなジャンルの方のご協力によりちょっとした勉強の場にもなりました。

利用されている皆さんは、「好きな」お茶を飲みながらおしゃべり、脳トレ、ストレッチ体操、トランプ、手芸など「好きな」ことをして「好きな」時間に帰ります。

毎週木曜日(祝日休み)10:00~14:00にサンモールにぎわい広場をのぞいてみませんか。オープン当初から携わっているボランティアさんたちとお待ちしております。

問い合わせ 田子町社協32-4045



時々開店！布ぞうり講習会



社協を勉強に来た学生さんとパチリ



全員とんがり帽子でクリスマス



三戸警察署の方と記念撮影



## ゲートキーパーは「いのちの門番」



しっかり耳を傾けました

2月5日、町の協力のもと公認心理士・臨床心理士の瀧澤志穂氏をお招きし、「ゲートキーパー研修会」を開催しました。ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞き、見守り、自殺の危険なサインに適切な対応を図れる人のことです。解決が難しくても負担をかけずに見守ることが重要で、地域の誰もがゲートキーパーになれると教えていただき、参加者された皆さんは真剣に耳を傾けていました。

## どんな風に見えるかな？高齢者疑似体験！



うーん、見えるかな？

2月13日、田子小学校において3・4年生を対象とした高齢者疑似体験を実施しました。視覚や触覚が通常と違う状態で文字を読む、手先を使うなどの日常生活動作をすることによって、どのような変化があるか、どのようなことが大変なのかを体験しました。

体験した児童は、「高齢者は思ったよりも大変だと分かった」「雪かきなど手伝ってあげたい」などと話していました。

田子町においても高齢化率がどんどん高くなる中で、より身近になる高齢者について理解する機会になれば幸いです。

## 介護者の集いツアー！温泉でリフレッシュ！



スッキリ気分ハイ♡チーズ！

2月16日、「介護者の集い」で在宅介護者のご家族と一緒にグランドサンピア八戸に行ってきました。この日は天気も良く、遠くに海が見える部屋で豪華な食事と温泉をゆったり楽しみ、参加された皆さんは思い切り非日常を味わっていました。ほんの少しではありますが、自分の時間を楽しみ同じ悩みや体験を共有することで気分をリフレッシュして、それが明日の活力になることを願い皆さん笑顔で解散しました。

## 八食センターでえんぶり&京都物産展



何味の八つ橋にしようかな～

2月19日、会食交流事業寄りあいっこで八食センターに行ってきました。お目当ての八戸えんぶり屋内実演は大変な人出で、広いホールに入りきらないほどの人混みの中、かわいらしい大黒舞やコミカルな恵比寿舞を鑑賞しました。京都物産展も開催されており、大きないちごが丸ごと入った莓大福が大人気。帰りのバスでは皆さま買物袋を抱えて、楽しかったね～とほくほく満足気な様子でした。

## 生活福祉資金 教育支援資金のご案内



教育支援資金は、他の貸付制度を利用できない、所得の少ない世帯に対し、高校や大学等への入学に際して必要な経費もしくは修学に必要な経費を貸付するものです。

資金種類		貸付限度額	据置期間	償還期間	貸付利息
教育支援資金	教育支援費	高校 月35,000円以内	卒業後 6カ月 以内	20年以内	無利息
		高専 月60,000円以内			
		短大 月60,000円以内			
		大学 月65,000円以内			
	就学支度費	500,000円以内			

### 対象となる世帯

- ・世帯の所得が一定以下であり、修学費用を他の融資制度から受けることが困難である低所得世帯としています。
- ・低所得世帯としての取扱は生活保護法に基づく生活扶助算定額を基準として個別に計算します。(概ね、世帯1人あたりの収入月額8万円程度)

[借入ケースの例]

- ①高校・短大・大学・専門学校の授業料を借りたい。
- ②修学中の家賃、寮費、通学定期代が足りない。
- ③入学金、制服・教科書等の購入費が足りない。

※教育支援費は特に認める場合に限り限度額の1.5倍まで貸付可能

ご不明な点やご相談はお気軽に田子町社会福祉協議会へお問い合わせください。

<問い合わせ先> 田子町社会福祉協議会 ☎32-4045

## ご寄付、ありがとうございます!

2月8日、「みんなの食堂inだんだん」川内さんが、ほのぼの・よりみちカフェにお菓子和ハンドソープを寄付してくださいました。これらはもともと「子ども食堂」代表者の皆様に寄贈されたものですが、川内さんのご厚意により、ほっとできる居場所づくりをテーマに実施している「ほのぼの・よりみちカフェ」にくださったもので、利用者の皆様方と共に大切に使用させていただきます。

お心遣い、どうもありがとうございました。

※「みんなの食堂inだんだん」…子どもから大人まで、幅広い町民の方々と一緒に食卓で手作りの温かいご飯を提供されています。食事を通して食育、交流の場を目指しています。

毎週 月・水曜日 15:00~21:00  
サンモール商店街 32-3535



## 災害義援金を募集しています

現在義援金を以下の通り募集しております。

義援金は田子町共同募金委員会(田子町社協内)にて受付しておりますので、ご協力よろしくお願いたします。

### ・令和6年能登半島地震災害義援金

【中央共同募金会】

募集期間：令和6年1月5日(金)～  
令和6年6月28日(金)

## 共同募金配分金より助成していただきました!

この度、青森県共同募金会様からの共同募金配分金により、田子町社会福祉協議会で使用する車両の購入費用の一部を助成していただきました。今回の車両購入により、見守り活動や各種行事の送迎、福祉有償運送(移送サービス)等に使用させていただきます。

これもひとえに、田子町民の皆様をはじめ青森県で助け合い運動である赤い羽根共同募金にご協力いただいたおかげです。赤い羽根マークの車両が町内を駆け巡ることで、私共の感謝のメッセージが皆様に届けば幸いです。ありがとうございました。

